

環境に優しいヤギの除草

つくばFCグラウンド 父子が登場

つくばフットボール
クラブ(つくばFC)
の本拠地、つくば市水



サッカーグラウンド脇の雑草を
はむヤギ。つくば市水堀で

堀のつくばFC万博グ
ラウンド脇の雑草地に
19日、ヤギの父子が登
場した。機械を使わず、
環境に優しい除草作業
としてつくばFCが試
験的に導入。雑草はヤ
ギのこの日の主食にな
り、一石二鳥の取り組
みとなった。
この日は父子で約80
平方メートルの草を食べた。
つくばFCは、草が伸
びる夏までにグラウン

ド脇にヤギ小屋を作っ
て「滞在型」の除草を
計画。ただ、ヤギは地
面から5センチくらいまで
の部分は食べず、食べ
ムラもあるため天然芝
のグラウンドには適用
できないという。

ヤギを貸し出したの
は、同市中根の人材派
遣・情報技術会社「C
HASQUI」(チャ
スキー)。ヤギは会社
の資産ではなく、藤岡
潤社長(30)の父親が趣
味で飼育している18匹
の中から選抜して派遣
された。

藤岡社長は「ヤギを
レンタルする事業化を
検討しているが、採算
を考えると難しい。10
坪程度の耕作放棄地に
放し、1年がかりでゆ
っくりと元に戻す事業
なら可能かもしれない」と話していた。

【安味伸一】